

【全米が報復に燃えたあの日、たった一人で『NO』と言った女性がいた】

『バーバラ・リーの闘い～権力を恐れず真実を～』（2020）上映会

監督・プロデューサー：アビー・ギンズバーグ



第 53 回全米黒人地位向上協会
イメージ・アワード最優秀ドキュメ
ンタリー賞(2022)他 受賞多数

2001 年、同時多発テロ直後のア
メリカ。報復感情が高まる連邦議
会において、大統領への武力行
使の白紙委任に唯一反対票を投
じた下院議員バーバラ・リー。

「軍事行動によってさ
らなるテロを防ぐこと
はできない」

際限のない武力行使の危険性を訴え、自らの信念を貫いた彼女の行動は、やがて全米に共感の輪を広げました。本作品は、その信念と行動を追ったドキュメンタリーです。国際情勢が緊迫し、日本のあり方も問われる今、彼女の行動から、私たちは何を学ぶことができるのでしょうか。「勇気」と「対話の可能性」とは何か――。この不確実な時代を生きるためのヒントが、この映画にはあります。

日時:2026年7月21日(火)午後4時50分～6時20分

場所:愛知学院大学日進キャンパス 3105 教室

司会：高木真理子（文学部英語英米文化学科）

解説：柳澤幾美（文学部非常勤講師）

主催：英語英米文化学科 連絡先 高木真理子 marikotk@dpc.agu.ac.jp